

Rotary



宮崎南週報



感動と充実で豊かな夢と輝きを!

宮崎南ロータリークラブ
会長 日高 章智

第1830回例会

2015.5.11

会長／日高 章智 幹事／入佐 秀幸
副会長／川野 一義 会報／戸高 勝利
例会場／宮崎観光ホテル
ソング／四つのテスト
ロータリーの目的

会長挨拶

日高章智会長



皆さんお久しぶりです。2週連続の休会ですと1ヶ月振りの様な長さを感じます。

連日日本の観光地の箱根山で火山性地震が増え活発となつたため気象庁が警戒レベルを引き上げました。昨年9月に発生し多数の犠牲者を出した御嶽山の水蒸気噴火の想定外の場合もあり気象庁も警戒を強めています。4年前霧島連山の一つ新燃岳の噴火による火山灰の被害は甚大でしたが真下の霧島温泉街はまったく被害は無かったのに風評被害による観光客の激減により大打撃を受けた事もあり箱根町周辺の温泉街も風評被害が心配になります。世界にある活火山は1,500そのうち日本の110が噴火の恐れがあると云われています。日本各地に温泉があるのは有難い事ですが、地震と噴火は困ったものです。

次ぎに食料問題です。日本はいまお米のみは消費に対して生産過剰になるため減反を行っているが全体の食料自給率は40%と先進国中もっとも低水準の国に属しています。60%を輸入し平気で食べ残している飽食の時代、私共少年時代の食糧危機が再びおとずれない様食糧の自給率を引き上げを改革すべきだと思います。

幹事報告

入佐秀幸幹事



- ガバナー事務所より
ネパール地震被害への支援のお願いが
きております。
- 5月のレート 118円です。

出席委員会報告

分田正明委員長

●出席状況

本日状況	
会員数	(39) 40名
本日欠席者数	14名
本日出席者数	28名
出席率	71.79%

前々回状況	
会員数	40名
ホームクラブ出席者数	28名
メークアップ数	0名
修正出席者数	28名
修正出席率	71.79%

ニコニコ
BOX 1件 2,000円
累計 226,000円

募金箱 5,817円
累計 154,227円

- 第2期 R L I 2730パートIIが行われます。
5月31日（日）「NCサンプラザ」
- 第25回日本ロータリー親睦ゴルフ「北海道大会」
のご案内がきております。

トピックス

●入会式 湯地浩隆会員



●誕生日

曾我 保会員
小園隆司会員
千葉百合子会員
大隈栄子会員
早瀬清則会員
藤澤正博会員

●結婚式 曾我 保会員 川野一義会員 田中 寛会員 重松芳文会員 川村雅宣会員



Rotary



ロータリー情報

出席報告(Attendance Report)

各クラブは、各月の最終例会後15日以内に、そのクラブの例会における月次出席報告をガバナーに提出するものとする。無地区クラブの場合には事務総長に提出しなければならない。ガバナーは、毎月各クラブより受け取った月次報告書をまとめ、前月報告の出席と増減を示す一覧表を作成し、ガバナー月信に掲載しなければならない。

丸山一郎会員

母の日セールに御客様にお出でを頂きました。有難うございました。

委員会報告

親睦委員会

山本典広委員長



・5月17日 宮崎南RCゴルフコンペを行います。 8:00スタート
フェニックスカントリークラブ

本日のプログラム

社会奉仕委員会

社会奉仕事業報告

早瀬清則委員長



事業報告をさせていただきます。
本年度の事業名は、「安井息軒顕彰会への支援事業」となりましたが、なぜそうなったか、理由を挙げるならば安井息軒は幕末を代表する漢学者で旧飫肥藩は清武郷中野の出身です。藩校で教鞭を取った後、江戸で私塾の三計塾を開き、谷干城や陸奥宗光など生涯2千からの若者を育てたと言われています。

一方この宮崎南ロータリークラブは、大淀地区の人達が中心で結成されたのではないかと推測致します。であれば大淀川から南が飫肥藩だったことを考えると安井息軒は、私たちの先輩に当たるわけでこれを顕彰するのも意義あることではないでしょうか。

では具体的にどの様な活動をしたら良いのか考えている時、顕彰会からいい話がありました。

5年前宮崎市と清武町が合併した頃、清武球場では巨人軍の2軍がキャンプをしていましたが、そこにプロ野球の球団をあと1球団誘致したいと、戸敷市長の構想がありました。

毎年整備事業が進められていましたが、4年目の昨年夏、第一球場がほぼ整備されたところで、これに愛称（ニックネーム）を募集して付いたのがSOKKENスタジアムでした。

同じころオリックスバファローズが来春からのキャンプを宮崎で張りたいと正式に決定しました。ところがSOKKENの意味が良く分からぬからこれを説明した看板が必要だと言うことになりました。そ

こで顕彰会が説明文を作るから、ロータリーのほうで制作と費用を出してほしいとの相談があり、1も2もなくOKをだし早速制作に取り掛かり10月末に完成いたしました。その看板の目録が日高会長から宮崎市に渡され市長から感謝状が贈られました。事業費は15万円予算の枠内で済ます事が出来、事業も無事終了いたしました。その事は、3月16日に開催された40周年記念式典で戸敷市長が祝辞の中に織り込まれ、記念事業として取り上げていただき、大変感激いたしました。又、10年後は宮崎市が100周年、南ロータリーが50周年の大きな節目の時を迎えたますが、共々それまで頑張りましょうと締めくくられましたが、その時も記念事業を考える必要が有るのではとかんがえました。最後に本年度の事業名を変更し「安井息軒顕彰会への支援事業」（40周年記念事業SOKKENスタジアムの案内板を宮崎市に寄贈）とさせて頂きます。

以上報告を終わります。

誕生日会員卓話

誕生日卓話

曾我 保会員



昭和19年5月10日生まれの71歳になりました。

私達の小さい頃は、食料不足で育ってきましたので根性だけはあるつもりです。

まだまだ若い人には負けてないという気力で頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願ひ致します。

誕生日卓話

小園隆司会員



皆さんこんにちは。久しぶりにお話をさせて頂きます。

実は最近両親が住んでいた自宅から私の家へ仏壇を移しました。

その時にお寺さんに来てもらい簡単な法要をしました。その事を遷仏法要というのらしいですが、いわゆる仏様の魂をその仏壇に入れるために御経を唱えられました。わたし自身もちろんそのような事は初めてなことなので、新鮮な気持ちがしました。ほとんど手を合わせる事をしなかったのですが、先祖を敬って手を合わせると何か気持ちが落ち着きます。

最近、人を思いやる気持ちが薄らいでいる昨今ですが、特に若い人たちに物（仏壇など）はなくもいいから、たまにはご先祖を敬って、手を合わせるのもいいのではないかと、えらそうに思いました。